

兵庫県保険医協会神戸支部 研究会のご案内

日常臨床で役立つ 麻痺やしびれのみかた

日時 6月8日（土）午後3時～

会場 兵庫県保険医協会6階会議室

（JR・阪神元町駅東口を出て南へ徒歩7分）

講師 神戸市立医療センター 中央市民病院

副院長・脳神経内科部長 幸原 伸夫先生

参加費 無料

神経の病気は難しい、よくわからん、と思われる方も多いと思います。たしかに神経疾患には難病に属する比較的数の少ない患者もいますが、ふらつきやめまいなどのありふれた病態も含まれます。今回の講演ではそういった神経症候のうちでありふれた症状である麻痺やしびれについての基本的な見方、どういふ場合に脳神経内科に紹介すればよいかなどについてお話ししたいと思います。やや理解が難しい失調やジストニアといった症候についてもお話ししたいと考えています。時間があれば神経疾患にかかわる日頃の疑問を何でも質問していただきお答えしたいと考えています。【幸原 記】

*お問い合わせは TEL 078-393-1807 神戸支部担当 前川・小西まで

【参加申し込み】FAX 返信：078-393-1820 - - - - -

神戸支部 研究会に参加します

地区 _____ 医療機関・施設名 _____

お名前 _____ 職種 _____

TEL _____ FAX _____

兵庫県保険医協会

325号 2019年5月25日

神戸支部ニュース

発行 兵庫県保険医協会神戸支部

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1801 FAX/078-393-1802

研究会「日常診療でよくみる手の疾患」 感想文

分かりやすい講演で目からうろこ



採血時の神経損傷など、日常診療で気をつける手の疾患を三上容司先生（左）がわかりやすく講演

神戸支部は4月20日に研究会「日常診療でよくみる手の疾患について」を協会会議室で開催し、会員、スタッフなど38人が参加した。独立行政法人労働者健康安全機構横浜労災病院副院長・運動器センター長の三上容司先生が講師を務めた。座長を務めた岩城公一先生の感想を紹介する。

座長に、新参者の私をご指名いただきありがとうございました。演者の三上先生は、手の外科の権威であります。

私は開業後、勤務医時代よりも手の疾患を診ることが多くなりました。人間、みんなよく手

を使います。少しでも手に不具合が生じると、日常生活がとても不便になります。そのため、ちょっとした手の疾患でも、クリニックを受診する患者さんは多いです。私は今回の講演をと

（2面につづく）

（1面からのつづき）

でも楽しみにしていました。

今回は、整形外科以外の科の先生方への講演とのことでした。三上先生が、今回の講演のために作ったスライドはとても丁寧で、専門外の先生方にも大変わかりやすかったと思います。手術の動画もあり、フロアの先生方には大変興味深かったことでしょう。

私個人的には、採血時の神経損傷についての

テーマが、興味深かったです。腕の採血部位を、安全領域と危険領域の四つの部位にわけて示したシェーマは、目からうろこでした。すぐに当クリニックのナースに教えました。

このたびは、素晴らしいご講演の座長をさせていただきます、ありがとうございました。今後の講演にも期待しています。

【灘区 岩城 公一】

ラジオ関西「医療知ろう！」に神戸支部の先生が多数出演

花粉症と上手に付き合う方法を発信



3月14日の放送で花粉症対策について解説した丸山先生（中央）

2018年10月から2019年3月まで毎週木曜日に放送していたラジオ関西番組「寺谷一紀と！い・しょく・じゅう」内の協会提供コーナー「医療知ろう！」に神戸支部の先生が多数出演した。

3月14日放送では、丸山耳鼻咽喉科の丸山晋先生（中央区）が「花粉症」をテーマに出演し、花粉症の最新の治療について話した。一度罹患すると自然に感知することはないと言われていた花粉症だが、丸山先生は上手に付き合う方法を紹介し、節分の頃から薬を飲み始めると、花粉症シーズンになっても症状が軽減されると説

明した。また、3月28日には武村義人副支部長が「医師の働き方」をテーマに出演した。

今シーズンの放送で神戸支部から8人の先生が出演した。リスナーからの反響とパーソナリティの寺谷さんが選んだベスト5を兵庫保険医新聞4月25日付に掲載している。

※過去の放送分は、番組ブログや協会ホームページ<http://www.hhk.jp/topics/2018/1030-090000.php>から動画でご覧いただけます。ぜひご覧ください。

兵庫県社会保障推進協議会 神戸市協議会

神戸市内でいっせいで国保相談会

＝医療機関窓口でご案内ください＝

神戸市の3世帯に1世帯、4人に1人は、国民健康保険ですが、保険料が高すぎるため保険料を滞納したり、受診をひかえるなどの事態が広がっています。

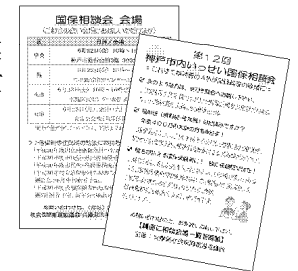
昨年4月からの国保の都道府県化をうけ、神戸市は多人数世帯、寡婦(夫)世帯、障害者世帯にたいして行ってきた独自の人的控除を縮小しました。「激変緩和措置」は設けられたものの、この控除の廃止と都道府県化により、大幅に保険料が上がる世帯が出るが見込まれています。

保険医協会神戸支部も参加する兵庫県社会保障推進協議会神戸市協議会では、誰もが払える保険料とするために、神戸市に市独自控除の存続や減免制度の拡充を神戸市に求めるとともに、住民税の申告漏れや各種の制度利用により、市民の負担軽減をはかろうと、国保料の通知が行われる6月下旬に、市内各区で、市民を対象にした国保相談会を開催します（下記参照）。

年金 400 万円以下の方も
申告で保険料軽減の可能性
年金 400 万円以下の方は、確定申告が不要とされていますが、税申告をすることによって、「18 才以下の子ども・寡婦(夫)・障害者」控除等が適用され、保険料が少しでも軽減される可能性があります。

相談会ミニチラシ作成しています

保険医協会では、相談会のミニチラシ（右、A6版・裏表）を作成しております。待合室・窓口等に置いていただき、患者さんに相談会のことをお知らせいただけますようお願い致します。ご注文は、Tel.078-393-1807 小西まで



〈会場一覧〉

- 東灘区：6月29日（土）10時～12時 東灘区民センター
- 灘区：6月28日（金）10時～13時30分 灘民主商工会事務所（灘区深田町3）
- 中央区：6月21日（金）10時～16時 神戸市勤労会館
- 兵庫区：6月24日（月）10時～15時 兵庫民主商工会事務所（兵庫区中道通4）
- 北区：国保と暮らしの相談会 区内10カ所以上 予定
- 長田区：6月22日（土）9時30分～11時30分 新長田勤労市民センター
24日（月）14時～16時 いたやどクリニック
26日（水）14時～16時 はすみや生協会館（長田区蓮宮通3）
- 須磨区：6月19日（水）10時～15時 須磨民主商工会事務所（須磨区大田町3）
- 垂水区：6月12日（水）10時～15時 垂水民主商工会事務所（垂水区大田町3）
- 西区：6月24日（月）10時～12時 生協なでしこ歯科内生協会館